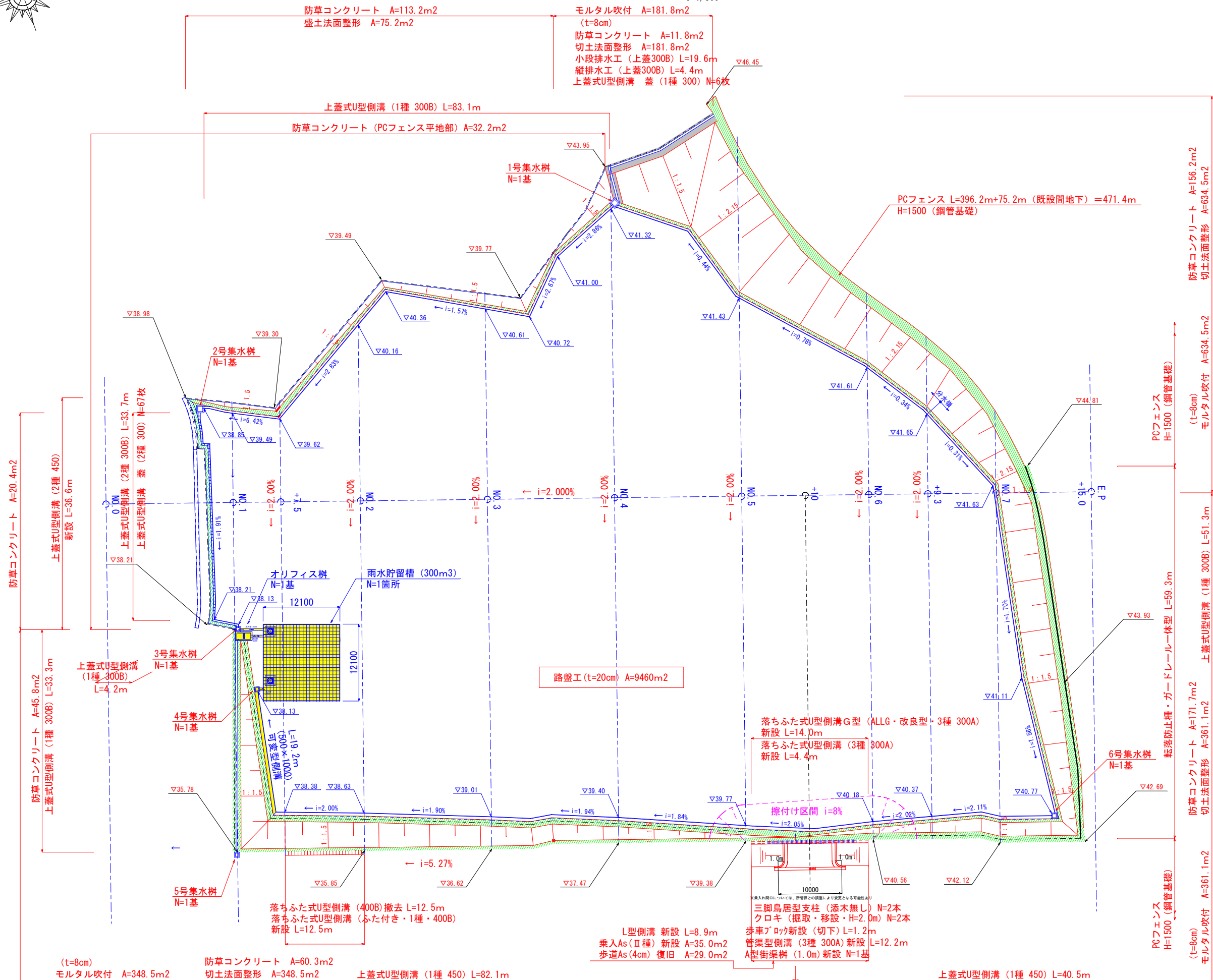


造成平面図

S=1/300



防草コンクリート A=113.2m²
盛土法面整形 A=75.2m²

モルタル吹付 (t=8cm) A=181.8m²
防草コンクリート A=11.8m²
切土法面整形 A=181.8m²
小段排水工 (上蓋300B) L=19.6m
縦排水工 (上蓋300B) L=4.4m
上蓋式U型側溝 蓋 (1種 300) N=6枚

上蓋式U型側溝 (1種 300B) L=83.1m
防草コンクリート (PCフェンス平地部) A=32.2m²

PCフェンス L=396.2m+75.2m (既設間地下) =471.4m
H=1500 (鋼管基礎)

防草コンクリート A=156.2m²
切土法面整形 A=634.5m²
上蓋式U型側溝 (1種 300B) L=76.5m

PCフェンス H=1500 (鋼管基礎)

防草コンクリート A=20.4m²

上蓋式U型側溝 (2種 450) 新設 L=36.6m

上蓋式U型側溝 (1種 300B) L=33.3m

防草コンクリート A=45.8m²

上蓋式U型側溝 (1種 300B) L=4.2m

3号集水樹 N=1基

4号集水樹 N=1基

5号集水樹 N=1基

オフィス樹 N=1基
雨水貯留槽 (300m³) N=1箇所

12100
12100

路盤工 (t=20cm) A=9460m²

落ちふた式U型側溝G型 (ALLG・改良型・3種 300A) 新設 L=14.0m
落ちふた式U型側溝 (3種 300A) 新設 L=4.4m

擦付け区間 i=8%
三脚鳥居型支柱 (添木無し) N=2本
クロキ (掘取・移設・H=2.0m) N=2本
歩車ブロック新設 (切下) L=1.2m
管渠型側溝 (3種 300A) 新設 L=12.2m
A型街渠樹 (1.0m) 新設 N=1基

6号集水樹 N=1基

落ちふた式U型側溝 (400B) 撤去 L=12.5m
落ちふた式U型側溝 (ふた付き・1種・400B) 新設 L=12.5m

L型側溝 新設 L=8.9m
乗入As (II種) 新設 A=35.0m²
歩道As (4cm) 復旧 A=29.0m²

上蓋式U型側溝 (1種 450) L=40.5m

(t=8cm) モルタル吹付 A=348.5m²

防草コンクリート A=60.3m²
切土法面整形 A=348.5m²

上蓋式U型側溝 (1種 450) L=82.1m

PCフェンス H=1500 (鋼管基礎)

防草コンクリート A=171.7m²
切土法面整形 A=361.1m²

モルタル吹付 (t=8cm) A=361.1m²

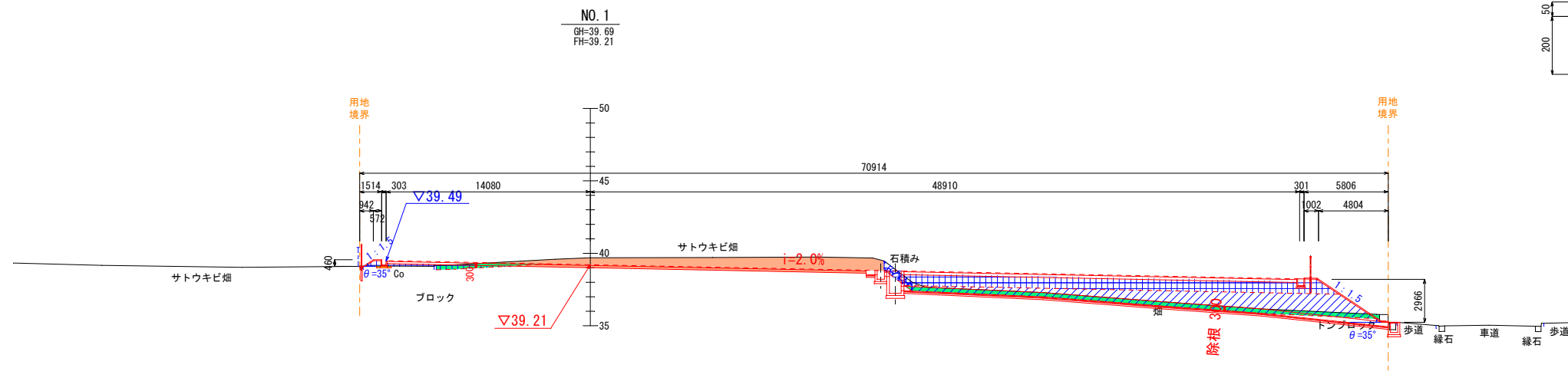
工事名	八重瀬町・与那原町学校給食センター 敷地造成設計業務委託		
図面名	造成平面図		
作成年月日	令和7年12月		
縮尺	S=1/300	図面番号	1 / 17
事業者名	八重瀬町・与那原町学校給食センター協議会		

造成横断図 (1)

S=1/200

路盤工 (t=20cm)

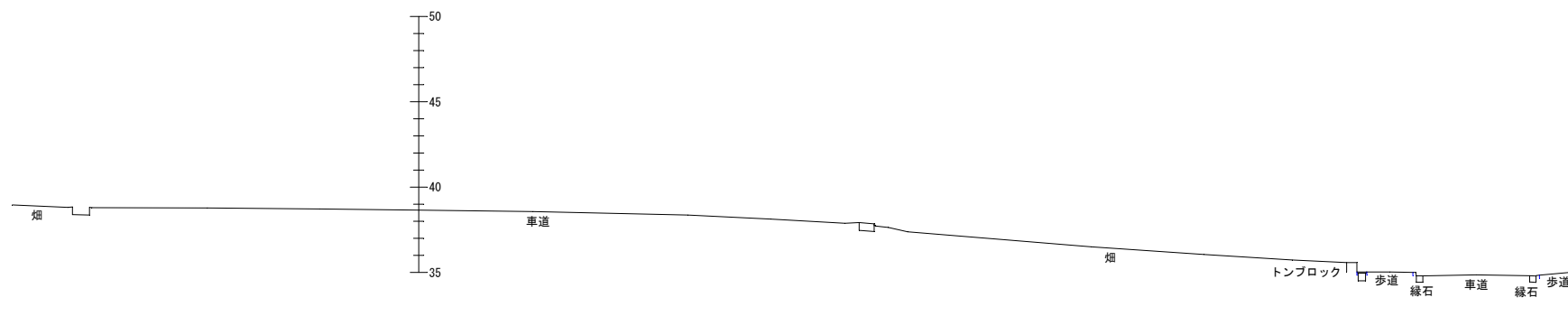
S=1/10



C	19.9
B1	26.1
B2	29.6
CF	0.0
BF	0.1
C1	11.6

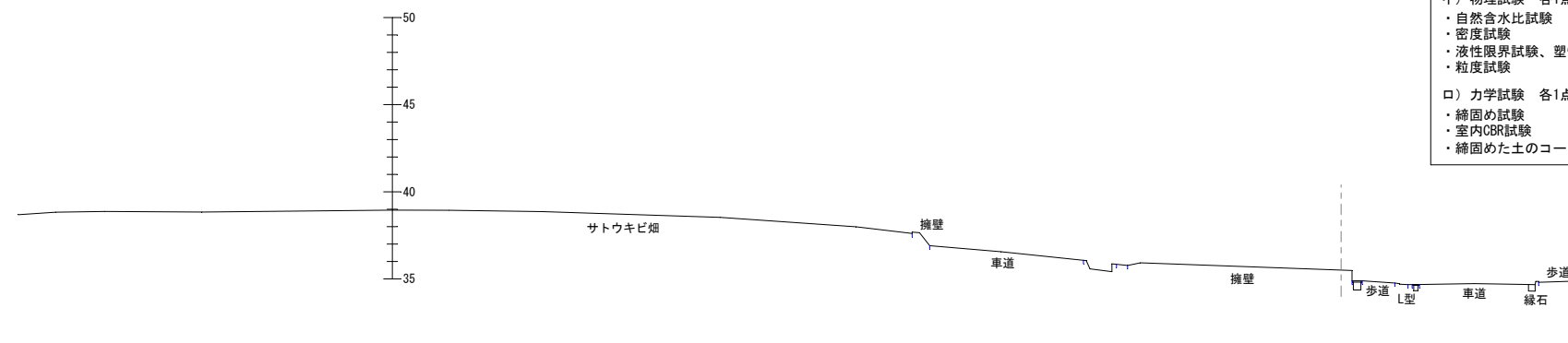
NO. 0+11.00

GH=38.65
FH=



BP

GH=38.95
FH=



盛土材・埋戻材は以下の試験を実施し、CBR3以上、コーン指数第3種発生土以上を確認すること。

- イ) 物理試験 各1点
 - ・自然含水比試験
 - ・密度試験
 - ・液性限界試験、塑性限界試験
 - ・粒度試験
- ロ) 力学試験 各1点
 - ・締固め試験
 - ・室内CBR試験
 - ・締固めた土のコーン指数試験

凡例

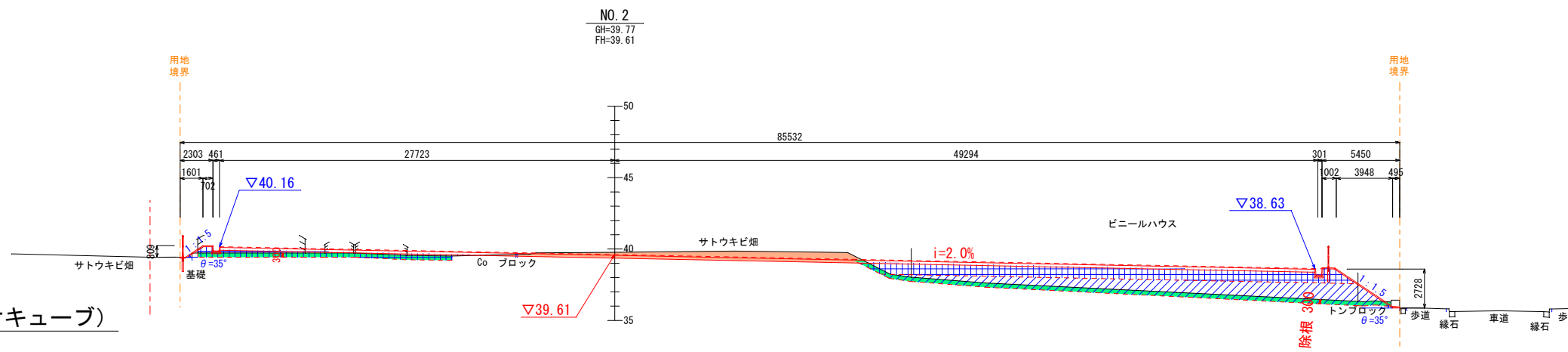
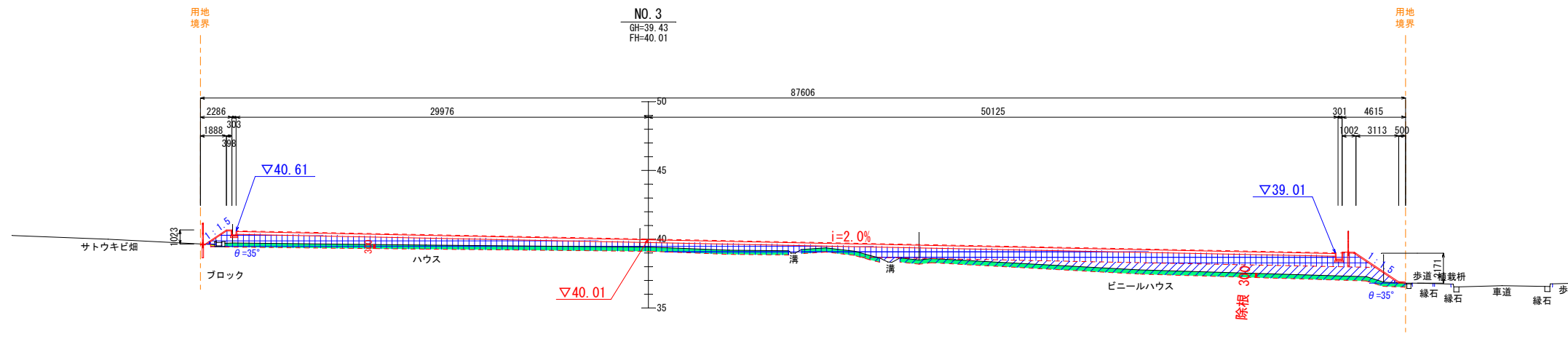
工種	記号
切土	C
路床盛土	B1
盛土 (4.0m<W)	B2
床掘 (W=1m<2m)	CF
埋戻 (W1<1.0m)	BF
除根 (30cm)	C1

埋戻はφ25°以上の埋戻材とする。
路床盛土はφ25°以上の良質材から選定すること。
路床盛土はCBR3以上とする。

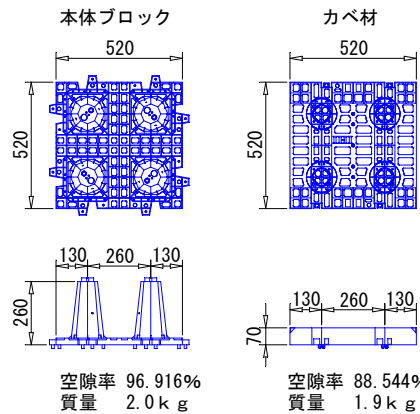
工事名	八重瀬町・与那原町学校給食センター 敷地造成設計業務委託		
図面名	造成横断図 (1)		
作成年月日	令和7年12月		
縮尺	S=1/200	図面番号	3 / 17
事業者名	八重瀬町・与那原町学校給食センター協議会		

造成横断図 (2)

S=1/200

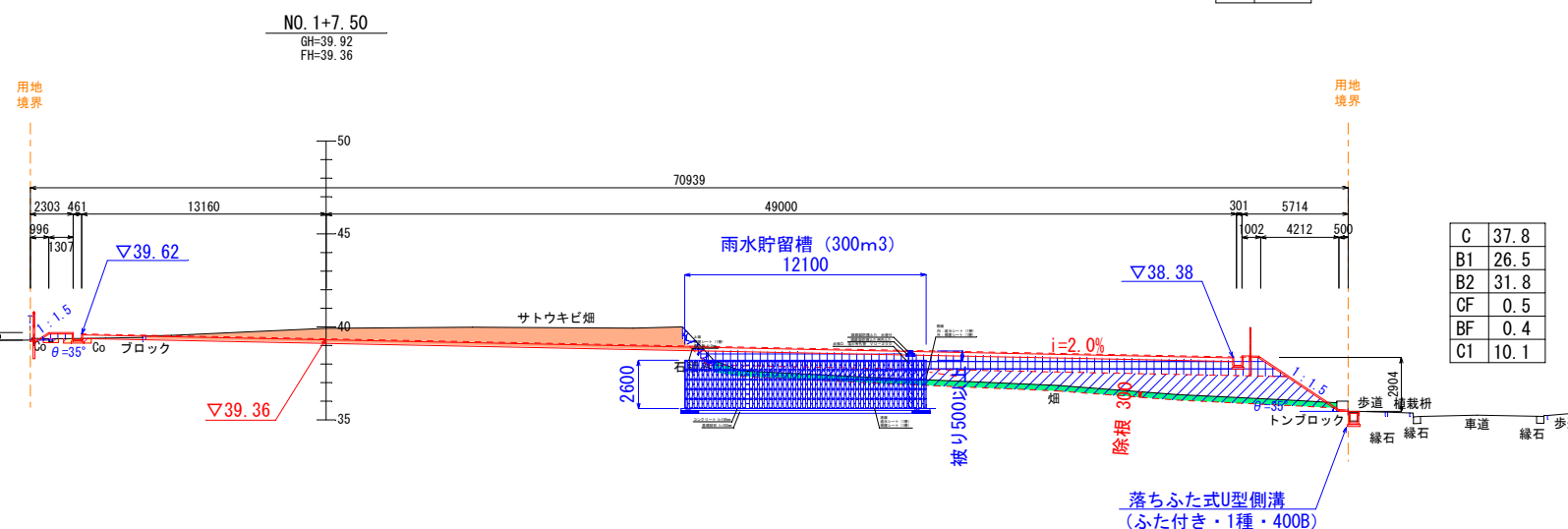


プラスチック製貯留材 (サンジオキューブ)



- 注記事項
- 製品説明書を含わせてご確認ください。
 - 貯留構造体から外周50cmを作業幅として確保してください。
 - 雨水貯留施設と流入出樹との距離は1m以上を確保してください。
 - 槽高を変更した場合はオリフィス孔の大きさを算定し直してください。

- 確認事項
- 残土の仮置き、盛土は禁止となります。
 - クレーン作業は禁止となります。
 - 建物からの離れを確認してください。
(建物基礎荷重は影響を受けないものとしてください)
 - 地下水位の高さを確認してください。
 - 流入管の高さ、位置を確認してください。
 - パイプ類の設置位置は現場あわせします。
 - 流出管 (オリフィス) の高さ位置を確認してください。



凡例

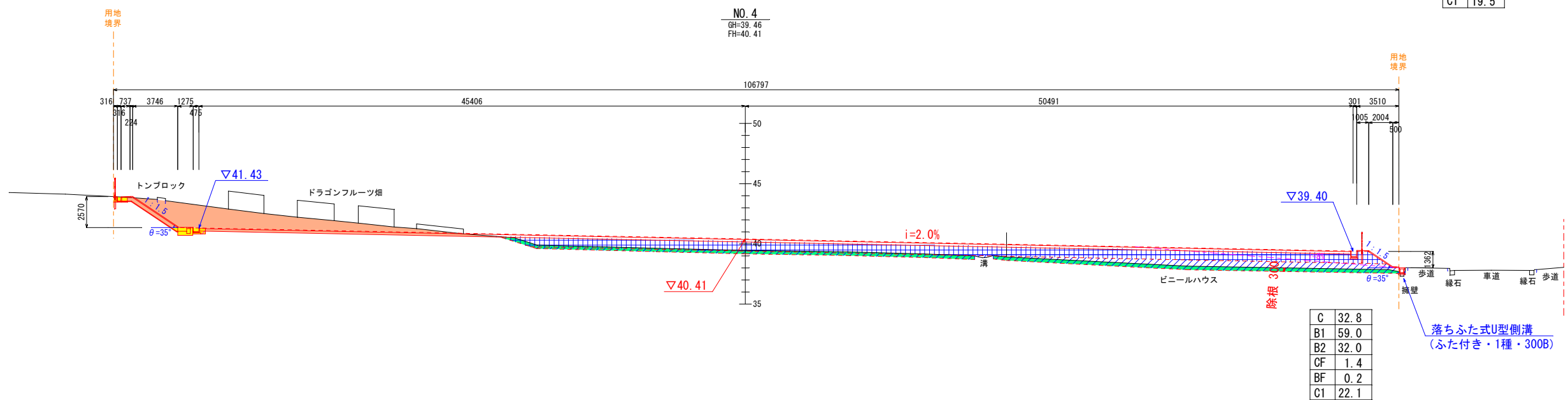
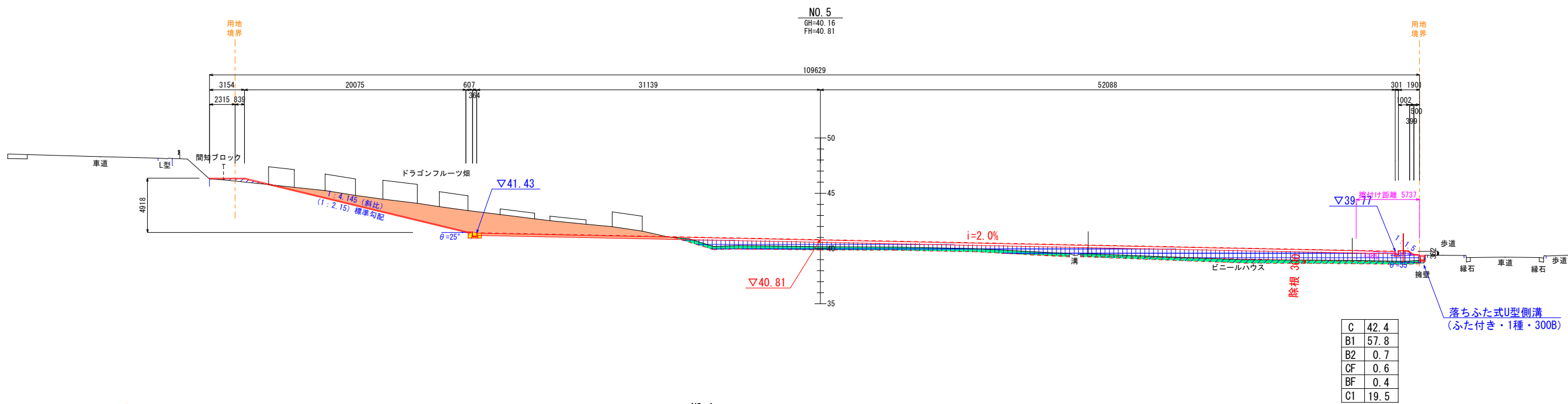
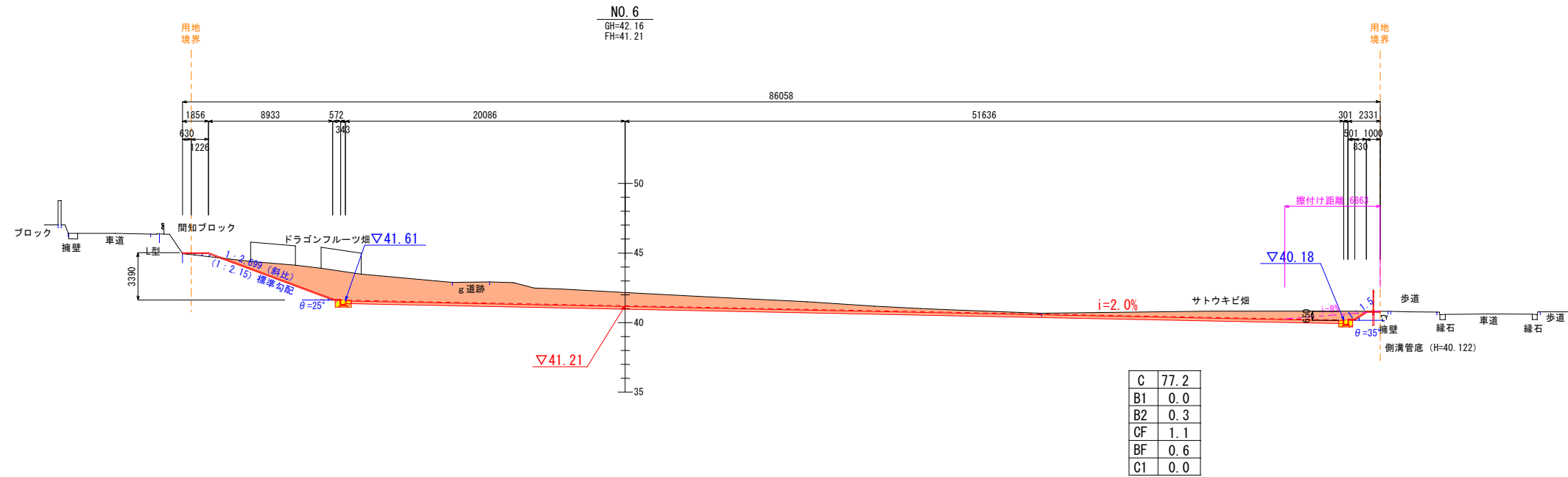
工種	記号
切土	C
路床盛土	B1
盛土 (4.0m<W)	B2
床掘 (W=1m<2m)	CF
埋戻 (W<1.0m)	BF
除根 (30cm)	C1

埋戻はφ25°以上の埋戻材とする。
路床盛土はφ25°以上の良質材から選定すること。
路床盛土はCBR3以上とする。

工事名	八重瀬町・与那原町学校給食センター 敷地造成設計業務委託		
図面名	造成横断図 (2)		
作成年月日	令和7年12月		
縮尺	S=1/200	図面番号	4 / 17
事業者名	八重瀬町・与那原町学校給食センター協議会		

造成横断図 (3)

S=1:200



凡例

工種	記号
切土	C
路床盛土	B
盛土 (4.0m<W)	B2
床掘 (W=1m<2m)	CF
埋戻 (W<1.0m)	BF
除根 (30cm)	C1

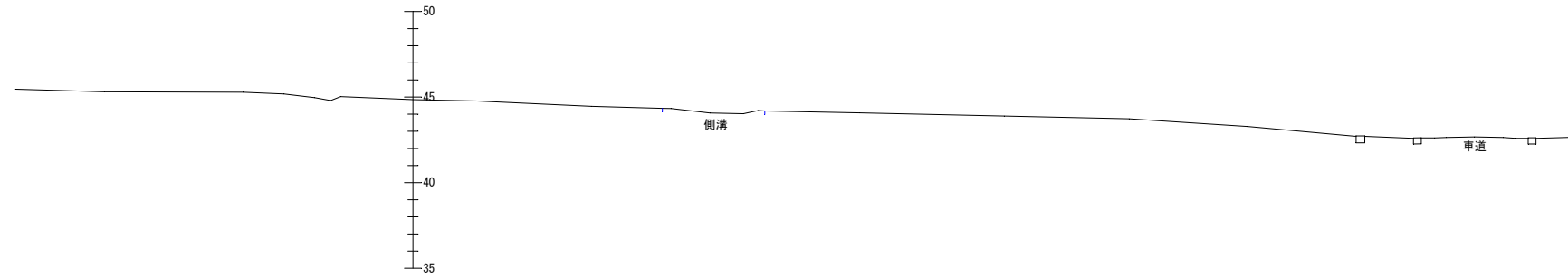
埋戻はφ25°以上の埋戻材とする。
路床盛土はφ25°以上の良質材から選定すること。
路床盛土はCBR3以上とする。

工事名	八重瀬町・与那原町学校給食センター 敷地造成設計業務委託		
図面名	造成横断図 (3)		
作成年月日	令和 7 年 12 月		
縮尺	S=1/200	図面番号	5 / 17
事業者名	八重瀬町・与那原町学校給食センター協議会		

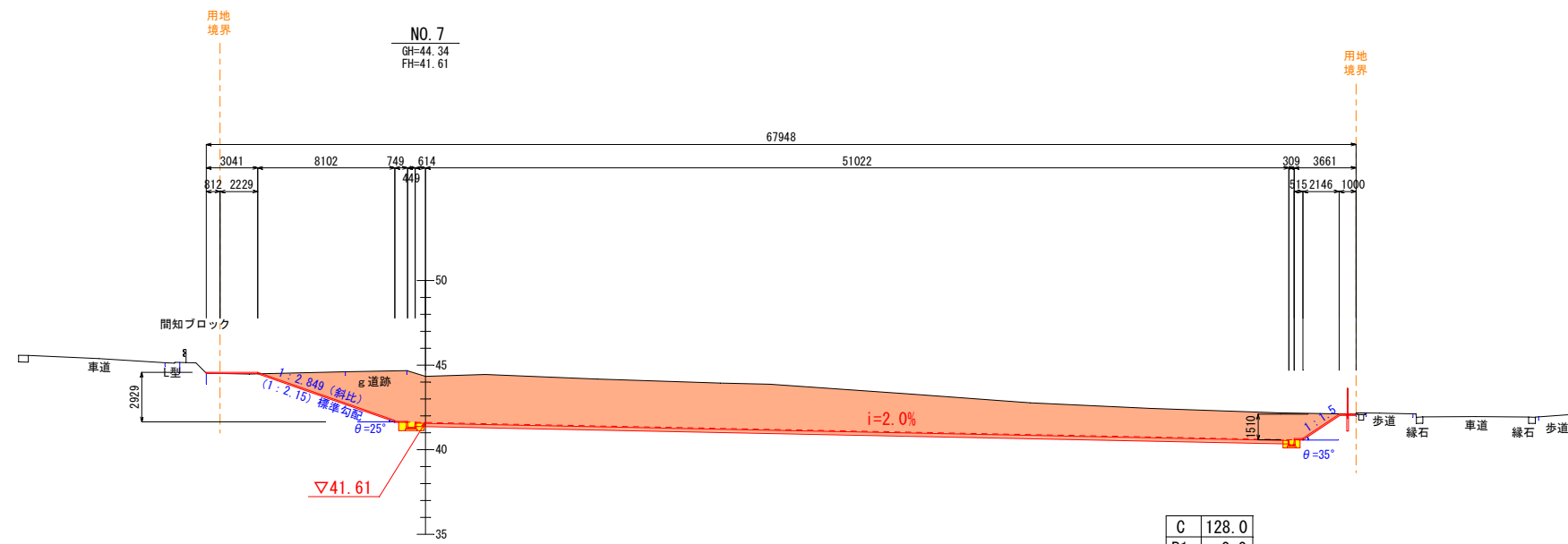
造成横断図 (4)

S=1:200

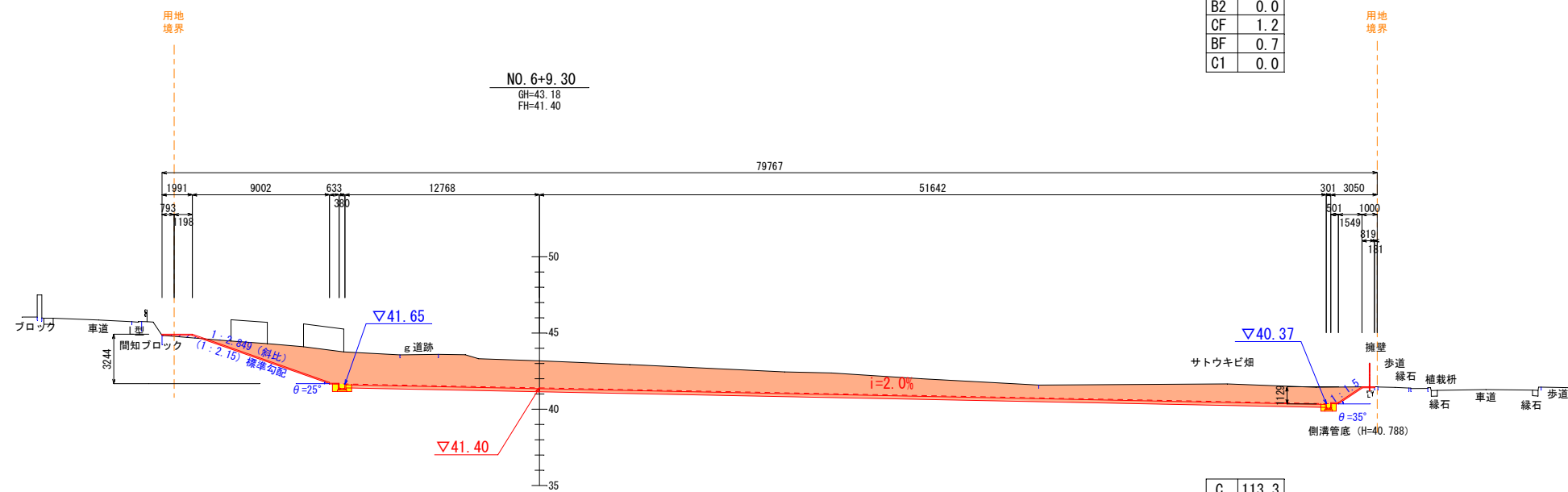
NO. 7+15.00
EP
GH=44.85
FH=



NO. 7
GH=44.34
FH=41.61



NO. 6+9.30
GH=43.18
FH=41.40



凡例

工種	記号
切土	C
路床盛土	B1
盛土 (4.0m<W)	B2
床掘 (W=1m<2m)	CF
埋戻 (W<1.0m)	BF
除根 (30cm)	C1

埋戻はφ25°以上の埋戻材とする。
路床盛土はφ25°以上の良質材から選定すること。
路床盛土はCBR3以上とする。

工事名	八重瀬町・与那原町学校給食センター 敷地造成設計業務委託		
図面名	造成横断図 (4)		
作成年月日	令和 7 年 12 月		
縮尺	S=1/200	図面番号	6 / 17
事業者名	八重瀬町・与那原町学校給食センター協議会		

給配水管施設任意図



1/1,500



出力: 令和7年10月30日

南部水道企業団